



# 右馬允だよ王

すすき、吾亦紅、野菊が 秋風に揺れて  
 足元には 秋海棠が可愛らしく咲いています。暑か  
 った夏の記憶と遠く、連日の雨で報道される  
 各地の土砂災害の恐ろしい映像は 昭和36年の大庄  
 村大西山崩壊時に重なる。盆入りから盆明けまで  
 降ったり止んだりを繰り返していつまでか不安  
 な日々を送っています。息子たちは鮎釣りに夢中で  
 パリ朝のオーナーツェフ 大貫さん 親子に同行して天竜  
 川に、長良川にと出かけますが 初夏の頃は5匹  
 とか成績も良かったのです。このところの雨のせいで  
 取れども5匹かいい方を苦戦しているようです。  
 又美は右馬允の仕事とヨガの合間をぬっては大抵  
 リュックを背負い一泊で山に出かけます。親の心配子  
 知らずです。バタバタと行ったり来たりしている周囲に  
 惑わされることもなく 一人悠然と新聞を読んだり本  
 を読んだり。時々 コロッケを作ったり肉じゃが  
 を作ったり。アイロンがけは毎日のこと。大  
 助が川の95才です。北海道旅行のお話と  
 していただきます。

北海道に遊ぶ

ふる原にがけのあそびに

遊ばせて

夢まどろみ

老い旅

机上の人とあそぶ

雪海

夢一ゆん

予定外に

親子北入りの楽しい旅  
 が出来たようです。=人の姉は移動  
 に疲れて早く寝てしまわれ一人元気  
 な母はちびとあそび足りないよう  
 でした。ツアー旅行は何かと忙しか  
 たらあきらめたいという感想です。  
 姉たちの気遣いで下取り+勝の  
 ソンと何本もあみやげに  
 解着組は大喜びでした。

長男と娘への  
 旅  
 の思い出